

交渉速報

J R 貨物労組本部業務部

2011年2月28日

14

11春闘第2回賃上げ交渉報告!

本部は本日17時半から11春闘第2回賃上げ交渉を行ないました。今交渉では、会社の現段階の収入動向及び、23年度の運輸収入と関連事業収入見通しを明らかにしました。

会社の説明

- ・1月の運輸収入は、雪害の輸送障害により積合せ貨物や、食料工業品(たばこ)が減送。車扱は気温が冷え込み灯油が好調となり、対前年99.8%、対計画では95.2%。2月に入り雪害が一段落したことから、最近1週間は好調に推移している。
- ・関連事業の今年度落ち着き見込みは、アイガーデンや西宮の賃料改定で333億円(対計画+1億円)。

中央本部の指摘

- ・年度末に向けた増収策を示されたい。
- ・雪害による輸送障害で逃げた荷主へのフォロー策を講じるべきである。
- ・来年度収入計画の達成に向け、全力を挙げるべきである。

指摘に対して会社は...

- ・政府備蓄米の中長距離輸送や引越荷物など積極的に宣伝を行い、収入拡大に全力を挙げていく。
- ・まだ戻っていない荷物もあるが、鉄道貨物輸送への荷主の理解を得ながら戻していきたい。
- ・このままで推移すれば、経常利益は事業計画の目標に近づける見通しである。来年度の収入計画も、計画達成に向けて全力を挙げる。

最後に中央本部は、収入状況は当初の予想より上向いている。会社は収入確保に全力を挙げるべきである。計画達成見込みは昨年定期昇給半年見送りの苦渋の選択や、組合員の日頃の努力の賜物である。その努力に会社はしっかり応えるべきであることを指摘し交渉を終えました。

次回交渉は3月8日(火)です。

以上